

令和 3 年度事業報告



公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会

(はじめに)

日頃は公益社団法人滋賀県臨床検査技師会（以下、当会）の会員の皆様には、当会の活動にご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。皆様のお力添えを得ながら役員一人一人が、役割分担して、事業を全力で取り組んでまいりました。

いまだ新型コロナウイルス感染状況がおさまらず、2021年度（令和3年度）も各種研修会、滋賀県医学検査学会等、様々な事業において Web 開催を中心となり、皆様には大変なご苦勞およびご不便をおかけしましたこと、心よりお詫び申し上げます。

そのような状況ではありますが、今年度は Web 開催だけでなく対面での会議等も開催することもできるようになり、コロナ禍での事業展開にあたり各部が様々な工夫をされるようになってきました。「検査と健康展」につきましても時間は短縮ではありましたが、無事に現地での開催もできました。第 44 回滋賀県医学検査学会もオンライン併用で現地で開催ができました。その他、各種学術研修会、精度管理事業、広報事業、組織部事業、渉外事業、公益活動事業、事務局業務、会計業務等、今年度も無事に事業・会務を行うことができましたことは、役員の皆様、関連の行政機関・団体、賛助会員、それに会員の皆さまのご協力、ご支援のお陰かと存じます。ここに謹んで御礼を申し上げます。

当総会にて、組織運営の一年間の事業報告および、各議案、理事・監事の選出などご承認をいただきたく存じます。また、これら議案を審議のうえご意見・ご質問を頂きますようお願いいたしまして、挨拶とさせていただきます。

公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会
会長 大本 和由

I. 総務部（事務局）

1. 総会

令和3年度定期総会

◇ 告示年月日 令和3年5月1日（日）

◇ 開催日時・場所開催日時：令和3年6月4日（金）18時30分～19時30分

開催場所：草津市立交流プラザ フェリエ南草津5階 中会議室

（草津市野路1丁目15-5）

理事・監事の数及び出席理事・監事の数

1) 理事数（会場 10 Web 8 名） 監事数（web 2 名） 2) 出席理事数（18 名）

出席監事数（2 名）

会員数・議決権数及び出席会員数・議決権数

1) 議決権のある当法人会員総数 651 名

2) 総会員の議決権の数 651 名

3) 出席会員数（書面による議決権行使者、及び、委任状によるものを含む）

497 名 （出席 14 名、書面議決 345 名、委任状 138 名）

4) この議決権の総数 497 名 （出席 14 名、書面議決 345 名、委任状 138 名）

2. 定例理事会

1) 4月定例理事会

開催日：令和3年4月7日（水）17：00～ 開催場所：WEB 会議

出席者：大本和由、西尾久明、守安岳征、一岡英樹、西村精児、杉野哲也、清水治美、梅村茂人、田邊正喜、三雲明弘、山藤隆晃、小中茂吉、谷和也、呉竹めぐみ、足立徹、北村友利子、三田村由枝、湯本浩史 欠席者：吉田孝監事、阪口博司監事

<報告事項>

日臨技関連より

◇ 令和3年3月26日（金）17：00-19：00 日臨技近畿支部事前講義（Zoomにて開催）。

◇ 令和3年3月27日（土）9：30-12：30 日臨技理事会（Zoomにて開催）。

<決議・承認事項>

◇ 近畿支部研修会 ZOOM について近畿支部長の回答

① 日臨技近畿支部アカウントは会議で使用することは可能であるが、研修会では使わない。

研修会はオンデマンド推奨。

③ 各府県所有や個人所有のウェビナーで、人数に応じて単月契約になった場合の費用が認められるかどうかを日臨技に再度確認する。

◇ 学術部より研修会の zoom 使用について

A) 日臨技近畿支部 病理部門研修会

B) 日臨技近畿支部 血液部門研修会

両研修会は参加人数に応じて滋臨技の Zoom を使用し契約をすることを承認した。

◇ PC 購入台数について&ウイルスバスター3年度版 2ライセンスの更新方法

◎ 3月に6台購入（学術3台（免疫化学・臨床一般・臨床血液）、精度管理1台、広報1台、会計1台）

◇ 6月4日の総会役員（案）・議案（案）について

◎ 議長：丸岡様、司会：足立理事、受付：清水理事、

議事運営資格審査：吉田様（第1地区）、野洲病院より（第2地区）、大森様（第3地区）、理事：
一岡理事・山藤理事、書記：谷理事・呉竹、ウェブ担当：杉野理事・三雲理事

◇ 令和3・4年度監事選出について

◎吉田孝監事留任を承認し大本会長により確認いただく。

◇ 4月以降の研修会等の取扱いについて

◎滋臨技の行事開催形式は現地点では現状維持

◇ 規約・規程などの文書改訂・管理について

◎常務理事で詳細詰めた後、理事各位へは提示する。

総会承認が必要な物は、近日中に提示し理事会承認を求める（予定）

理事会承認文書については、5月以降の理事会にて随時提示、承認（予定）

◇ 第44回滋賀県医学検査学会（第1地区担当）について

学会長、実行委員長の推薦のお願い

◎ 第1地区委員会の人選し、理事会で承認して学会準備委員会へ。

精度管理部より

◇ 公印の捺印使用について医師会に伺ったところ案内文は基本公印省略。証明書および講師派遣依頼書は公印使用とのことであり精度管理部でも同様にしたい。

具体的には研修会やサーベイ事業案内を公印省略としたい。（ほぼ公印省略となる）講師派遣依頼書に必要となる。しかし、これは現在技師会長印で行っているため、実質精度管理部長印は使用しなくなる可能性が高い。

◇ 年号を4月から令和で統一する。

2) 5月定例理事会

開催日：令和3年5月12日（水）17：00～ 開催場所：WEB会議

出席者：大本和由、西尾久明、守安岳征、一岡英樹、西村精児、杉野哲也、清水治美、梅村茂人、田邊正喜、三雲明弘、山藤隆晃、小中茂吉、谷和也、吉田孝監事、足立徹、北村友利子、三田村由枝、湯本浩史 欠席者：呉竹めぐみ、阪口博司監事

＜報告事項＞

日臨技関連より

◇ Web会議での日当の扱いについて。支払わないとの決定。

◇ 第70回日本医学検査学会（5月15日-16日）について：西浦学会長より。

現在4月時点で登録者2505名。目標5000名。各県からさらに参加の呼びかけを依頼。

近畿支部関連より

◇ 4月23日（金）日臨技理事会前の事前講義開催した。

＜決議・承認事項＞

◇ タスク・シフト講習会助成金の県の見解について

県からの回答は今のところなし。6月に公益法人委員会において、何らかの回答がある予定。

総会では議事（第6号議案）の提示内容で承認を得る予定。

◇ 総会の現地参加について

議長、執行部（会長、副会長、会計部長）、資格審査委員、議事運営委員、司会は現地参加。

18時集合、18時30分開始。会場は17：30より開門。

議事録署名人、執行部・司会以外の理事はWeb参加。

総会終了後に理事会（別 Zoom）を開催する。

議決権行使書と委任状のどちらも記載がある場合は、議決権行使書を優先する。

議決権行使書（第 1 号～第 7 号議案）については、事務局が集計する。

◇ 滋賀医学検査論文投稿について（学術部）

今年 3 月の滋賀県医学検査学会の一般演題発表者への論文投稿依頼を（学術部からも行うが）各施設の理事からも投稿の呼び掛けをお願いしたい。

昨年度は、論文の査読、校正のスケジュールがかなりタイトとなり、論文編集委員長、査読者の負担が大きかった。さらに、滋賀学会抄録集の編集時期とも重なったため、学術部も多忙を極めた。早めの論文投稿（可能であれば 7～8 月）をお願いしたい。滋臨技だより（次号）にもアナウンスする。

◇ 令和 4 年春の叙勲推薦について

5 月 6 日に県から書類を受け取り。5 月 18 日に推薦書類を提出する必要があるため、今回は推薦者なしで報告予定。次回の秋季は済生会滋賀県病院元技師長の坂田専蔵氏を推薦で承認する。

事前に書類作成の準備を進めておく。

◇ 今年度の「検査と健康展」の開催について（公益活動部）

2 月 6 日に事務連絡があり、開催方針について案内。

感染防止策を講じた上で、開催の方向で検討・計画する。企画書、予算書は担当者が作成。

日程は 11 月 21 日（日）の予定で進める。また、令和 3 年度がん対策団体・民間等自主事業費補助金交付については事務局にて 5 月 1 日付けにて県に提出済み

◇ 廃棄パソコンの取り扱い

事務局でハン六様に依頼予定であり、該当のパソコンについては守安副会長宛（大津赤十字病院病理部）に送付する。

3) 6 月定例理事会

開催日：令和 3 年 6 月 4 日（金）19：30～ 開催場所：フェリエ南草津と Web 会議にて

出席者：大本和由、西尾久明、守安岳征、西村精児、一岡英樹、三田村由枝、清水治美、杉野哲也、梅村茂人、田邊正喜、三雲明弘、山藤隆晃、小中茂吉、谷和也、呉竹めぐみ、足立徹、北村友利子、湯本浩史、吉田孝監事 欠席者 阪口博司監事

<報告事項>

日臨技関連より

◇ タスク・シフト講習会について

日臨技の丸田副会長による説明会を 5 月 23 日（日）10：30 より Zoom にて開催。

参加者：大本和由会長、守安岳征副会長、足立徹事務局長。

◎ 令和 3 年 10 月 1 日付の法改正になる。

◎ 講習会の流れ：全国→支部→各都道府県

◎ 令和 4 年の春から学生のカリキュラムに入る。

① 8/8（日）シミュレーション研修（日臨技会館。支部で 3 名参加）（指定講習会ではない）

② 8 月後半 実務担当者講習会（支部開催）（指定講習会となる）

都道府県開催へ向けて各県の実務担当者が参加する。

60 名定員を支部内の都道府県で按分：支部で人数割を決定する。

◎ 会場は南草津ニプロ研修所を予定。（費用は日臨技から出る）

③ 9 月以降 都道府県 初回指定講習会

◎ 講師は 3 行為については各県で依頼することになった（日臨技で調整できず）

<協議・承認事項>

- ◇ ワクチン接種をすることになった場合の対応について。
 - ◎ まだ具体的には決定していない。また講習会の話が来る予定。
- ◇ 滋賀県立総合病院 元中秀行技師に山出精度管理委員長の後継者として精度管理委員長補佐とした。
- ◇ 新型コロナウイルス検査体制に関するアンケート調査
 - ◎ 会長と学術部長の連名として調査。集計し9月の滋臨技だよりに載せる。
- ◇ 今年度の県サーベイで、例年通りプール血清や生血液を送付することで承認した。
- ◇ 公衆衛生事業功労全国協会会長賞候補者は一岡英樹理事にて決定した。
- ◇ 令和3年春叙勲推薦予定者について 対象候補なしで県へ報告する。

4) 7月定例理事会

開催日：令和3年7月7日（水）17：00～ 開催場所：web 会議

出席者：大本和由、西尾久明、守安岳征、一岡英樹、西村精児、杉野哲也、清水治美、梅村茂人、三雲明弘、山藤隆晃、小中茂吉、谷和也、呉竹めぐみ、足立徹、北村友利子、三田村由枝、湯本浩史
欠席者：田邊正喜、吉田孝監事、阪口博司監事

<報告事項>

日臨技関連より

- ◇ タスク・シフト実技講習会用の備品が5/28に届いて野洲会議室に置いた。
- ◇ 新型コロナウイルスワクチン接種 Web 研修会開始：6月18日（金）より
- ◇ 令和3年度定時総会：6月26日（土）10：00-12：30 大本会長は zoom にて参加

滋臨技関連より

- ◇ 滋賀県健康づくり財団評議員会：6月17日（木）14：00-15：00 健康づくり財団にて大本会長が zoom にて参加
- ◇ 新型コロナウイルスワクチン接種の座学修了者への案内等の窓口を西尾副会長にお願いした。

<協議・承認事項>

- ◇ タスク・シフト講習会にむけて：具体的に日臨技からの講師の案内等が届いているが、どのように進めるのかを検討していく必要がある。8/7-8に日臨技で各支部から3名の担当者向けの実務講習。それを受けて8月後半に各支部で実務担当者講習の予定。
 - ◎ 実務担当者講習は常務理事から受講。日程未定であり、年内1回でできればよい。
- ◇ 日本睡眠検査学会学術集会後援依頼について
 - ◎ 2021年11月13日から12月2日 オンデマンド配信 後援依頼を承認した。
- ◇ ワクチン接種の打ち手の研修会について
 - ◎ 今のところ県ワクチン接種推進室（実技研修は県から看護協会へ依頼）から要請はないが、理事は優先的に座学を受講する。

学術部より

- ◇ 第44回滋賀県医学検査学会（第一地区担当）学会長と実行委員長の推薦について
学会長に、馬場 康次 氏（彦根市立病院）、実行委員長に、鯉堂 和宏 氏（近江八幡市立総合医療センター）を推薦し、承認された。
- ◇ 血液部門研修会の Zoom 追加契約の要望について
 - ◎ 令和3年9月1日より Zoom のミーティングを 300 名で契約するが経費は血液部門持ちで承認した。
- ◇ 病理部門研修会の顕微鏡実習形式での現地開催を承認したが、新型コロナウイルスの感染拡大兆候があれば現地開催は中止することで承認された。

5) 8月定例理事会

開催日：令和3年8月4日（水）17：00～ 開催場所：Web 会議

出席者：大本和由、西尾久明、守安岳征、一岡英樹、西村精児、杉野哲也、清水治美、梅村茂人、田邊正喜、三雲明弘、山藤隆晃、谷和也、呉竹めぐみ、足立徹、北村友利子、三田村由枝、吉田孝監事、湯本浩史 欠席者：小中茂吉、阪口博司監事

<報告事項>

日臨技より

7月17日（土）9：30-12：30に理事会開催され大本会長がWebにて参加した。

◇ 臨地実習講習会について

指導者講習会の名称：2021年度第1回臨床検査技師臨地実習指導者講習会（中央講習会）

開催日(座学・オンデマンド)：令和3年10月1日～令和3年10月16日

開催日（グループワーク・Zoom ライブ配信）：令和3年10月17日

◇ タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会について

正式講習会名：【タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会】となった

8項目が、10項目になった。

本講習会は、日臨技Web研修システムを用いた基礎講習（動画視聴＋確認試験＋テキストPDF）と都道府県技師会で開催される実技講習（動画視聴＋手技）からなる。

◇ 第71回日本医学検査学会の開催形態については大阪でのオンデマンド開催併用する。

現地及びWebの参加費を同額となる。

事前参加費：9,000円 会期中参加費：10,000円

◇ 令和3年度予算の修正及び予算修正に伴う事業計画の修正について

実施事業会計(公益目的事業)の実施事業共通にある「日臨技生涯教育推進研修会制度」の事業を次の2つの理由により、その他事業会計の学術・技術振興（教育研修）に移行する。

近畿支部関連より

◇ タスク・シフト実務担当者講習会（近畿支部開催）が9月5日に森ノ宮医療大学（大阪）で開催。

参加者：各府県担当者から5～7名参加候補者を選出する。

当会からは、会長・副会長・常務理事の6名参加（予定）

※ 参加担当者は、WEB講習（座学）受講を事前に終了していること。

滋臨技関連より

◇ 読売新聞社主催 第50回医療功労賞の候補推薦について

公立甲賀病院 奥井幸三氏を推薦していたが、辞退された為、今回は推薦者なしとした。

<協議・承認事項>

◇ 臨地実習指導者講習「第2回・第3回中央講習会」について滋賀県より1-2名人選について

理事より三田村由枝氏（長浜赤十字病院）、山藤隆晃氏（市立大津市民病院）2名を選出する事で承認した。

◇ 日臨技都道府県災害連絡責任者の選出について守安岳征副会長が担当する事で承認した。

◇ 8月21日（土）新人研修会開催するが、理事は現地集合であったが、全てWEB参加とする。

6) 9月定例理事会

開催日：令和3年9月1日（木）17：00～ 開催場所：web 会議

出席者：大本和由、西尾久明、守安岳征、一岡英樹、西村精児、杉野哲也、清水治美、梅村茂人、田邊正喜、三雲明弘、山藤隆晃、小中茂吉、谷和也、呉竹めぐみ、足立徹、北村友利子、三田村由枝、吉田孝監事、湯本浩史 欠席者：阪口博司監事

<報告事項>

日臨技関連より

令和3年8月17日（火）18：00～日臨技理事会をWebにて開催した。

◇ 議題：タスク・シフト講習会の受講料について

決定事項：タスク・シフト講習会の受講料を会員 15000 円、非会員 40000 円とする。

- ◎ 近畿支部でのタスク・シフト実務者講習（9/5 開催予定）はコロナ感染拡大状況の影響で延期となった。次回候補日は10月31日となった。会場は森ノ宮医療大学。
- ◎ タスク・シフト特設サイトが8月20日より公開。
- ◎ 第2回第3回臨地実習指導者講習会（10/24, 10/31 開催）：三田村、山藤理事の参加調書を近畿支部長経由で日臨技に送付した。

<協議・承認事項>

- ◇ 令和3年4月以降の滋賀県臨床検査技師会主催の行事開催について」を10月に改定するので、それまでは開催を待つて頂く。
 - ◇ Zoom オンライン配信会場に役員、講師が集合することについて、新型コロナウイルスの感染状況を鑑みても回避する。
 - ◇ 「滋賀医学検査」について
 - ◎ 論文投稿規程の改定について（改定案参照）。
 - ◎ 滋賀医学検査 Vol.12 の「総説」に「タスク・シフト」についての内容を日臨技の役員に掲載依頼するとした。
 - ◎ 上記の執筆料を10,000円支払うことを検討している。
- 受領される場合は、講師料と同額の11,137円（源泉徴収を含む）とする。

7) 10月定例理事会

開催日：令和3年10月6日（水）17：00～ 開催場所：web 会議

出席者：大本和由、西尾久明、守安岳征、一岡英樹、三田村由枝、杉野哲也、清水治美、梅村茂人、田邊正喜、三雲明弘、山藤隆晃、谷和也、呉竹めぐみ、足立徹、湯本浩史、北村友利子、西村精児
欠席者：阪口博司監事、吉田孝監事、小中茂吉

<報告事項>

日臨技関連より

- ◇ 理事会：令和3年9月18日（土）午前9時30分から午後12時30分まで（web 併用）
 - 1) 品質保証施設認証制度への再構築にともなう準備について2部門（臨床化学、血液）から10部門に拡大。
- 認証期間は2年間であるが、6月1日～2年後の5月31日までの2年間に変更。
- 現在認証を受けている施設の認証期限が3月31日までとなっているが5月31日までに延長。
- ◇ タスク・シフト／シェアに関する厚生労働大臣指定講習会の今後の開催方法について
- 実務担当者講習会（支部講習会）の参加者は各都道府県でのコーディネーターとして今後は活動していくことになる。参加の確認が取れる研修においては、レポートの提出は省略可能。

近畿支部関連より

日臨技理事会前の支部別事前レク開催：令和3年9月17日（金）17:00～19:00（web）

- ◇ 災害対策支援規程の制定に伴い、都道府県技師会と事前に災害支援に関する協定を締結することとし、「日臨技災害対策支援マニュアル」の説明及び「都道府県災害対策マニュアル（雛型）」を用いて独自に作成していただくため、各都道府県担当者に向けて資料のとおり説明会を開催することとした。→各都道府県技師会と日臨技は別団体であるので、契約を締結しておく必要がある。11/25に説明会開催予定（大会担当は守安副会長）。

- ◇ 令和3年度 日臨技近畿支部医学検査学会（第60回）はWEB開催とする。

〔主催技師会〕近畿支部 〔担当技師会〕福井県

〔開始日時〕2021/11/27（土） 12:00 〔終了日時〕2021/12/10（金） 17:00

滋臨技関連より

- ◇ 公衆衛生事業功労者知事表彰の推薦について

常務理事の会議より現役の理事より選出し、西村会計部長様を推薦いたしました。

- ◇ 公衆衛生事業功労者財団理事長表彰の推薦について

北村理事を推薦いたしました。昨年推薦出来なかったため。（財団より書類が届かない）

<協議・承認事項>

- ◇ 野洲事務所の使用規定については令和3年10月6日改正で了承された。

- ◇ 「令和3年4月以降の滋賀県臨床検査技師会主催の行事開催について」の改定について

◎ 実習などコロナの状況みてWebか広い部屋で実施するか。

8) 11月定例理事会

開催日：令和3年11月10日（水）17:00～ 開催場所：野洲事務所+web

出席者：大本和由、西尾久明、守安岳征、一岡英樹、西村精児、杉野哲也、清水治美、梅村茂人、田

邊正喜、三雲明弘、山藤隆晃、小中茂吉、谷和也、足立徹、北村友利子、三田村由枝、湯本浩史

阪口博司監事、吉田孝監事、欠席者：呉竹めぐみ

<報告事項>

日臨技より

- ◇ 10/31（日）9:30-17:15 タスク・シフト指定講習会（近畿支部） 森ノ宮医療大学にて

参加者：大本、西尾、守安、北村、足立、西村、湯本、清水、一岡、小中。

- ◇ 10/24（日）臨地実習指導者講習会 Web開催 参加者：三田村、山藤

- ◇ 日臨技表彰推薦の件（12/3締切）日臨技有功賞「会長賞」「功労賞」日臨技学術奨励賞「優秀論文賞」「特別奨励賞」

<協議・承認事項>

- ◇ 検査と健康展の開催内容について承認した。

- ◇ タスク・シフト開催の今後の予定について検討した。

滋賀での開催をするにあたり、実行委員会的な組織を編成する必要がある。役割を明確にしてそれを分担できるようにする。会場は滋賀医大もしくはニプロで検討中（どちらも会場は仮押さえしている）

- ◇ 臨地実習について大本会長より

11月1日に長浜バイオ大学の小森先生、伊藤先生、山本先生が大本を訪問。

2025年度卒業生については新臨地実習カリキュラムを履修している必要がある。

長浜バイオ大学では2022年4月から臨地実習前の教育を開始する予定。

今後滋賀県臨床検査技師会からもその教育に協力をしていただきたいとの要請。現在は長浜バイオ大学独自のオスキーというカリキュラム、評価基準を設けて教育システムを構築している。それを見せいただき、大学での講義、実習の協力ができるか検討する。

9) 12月定例理事会

開催日：令和3年12月1日（水）17:00～ 開催場所：WEB会議

出席者：大本和由、西尾久明、守安岳征、一岡英樹、西村精児、杉野哲也、清水治美、梅村茂人、

田邊正喜、三雲明弘、山藤隆晃、小中茂吉、谷和也、北村友利子、三田村由枝、吉田孝監事、湯本浩

史、呉竹めぐみ、足立徹 欠席者：阪口博司監事

<報告事項>

日臨技関連より

- ◇ 日臨技理事会開催(Zoom)：令和3年11月23日(火)以下の協議および審議をされた。
 - ◎ 令和4年度日臨技臨床検査精度管理調査の一部の試料の購入等を行う契約と購入について
 - ◎ 災害対策支援規程第4条に基づく災害時支援協定書について、各都道府県技師会と協定締結に向けて整備する。
 - ◎ 表彰規程の改定について
 - ◎ 契約管理規程の改定について
 - ◎ 事務職員の昇格について
 - ◎ 入会者の承認について
 - ◎ 来年度に継続する会員の会費納入期限について、組織運営規程第6条の規定による継続する会員の会費納入期限を、2022年3月31日(木)までとしたい。
- ◇ 第71回日本医学検査学会 査読委員の推薦依頼がありました。
当会より松田(免疫化学)新井(一般)の2名を推薦した。

<協議・承認事項>

- ◇ タスク・シフト事業開催について、以下承認した。
滋臨技第1回タスク・シフト実技研修会
開催日：令和4年3月13日(日)開催場所：iMEP 会場使用料：¥94,710(予定)
講師控え：カンファレンスルームB 講師：岡本 亮先生(明和病院)
看護師2名：大津赤十字病院看護部へ依頼 実務員：担当理事10名 事前準備：時間などは調整中
- ◇ 定款・規約の最新版の承認については最新版をHPに掲載することを承認した。

10) 1月定例理事会

開催日：令和4年1月12日(水)17:00～ 開催場所：草津市総合交流センター402+WEB会議
出席者：大本和由、西尾久明、守安岳征、一岡英樹、西村精児、杉野哲也、清水治美、田邊正喜、三雲明弘、山藤隆晃、小中茂吉、谷和也、呉竹めぐみ、足立徹、北村友利子、三田村由枝、湯本浩史
欠席者：梅村茂人、阪口博司監事、吉田孝監事

<報告事項>

日臨技より

- ◇ 令和4・5年度会長選挙 投票の期間：令和3年12月15日～12月23日
近畿支部関連より
- ◇ 令和3年度日臨技地域貢献賞：近畿支部として滋賀県の岩井宗男氏の推薦を決定。
滋臨技関連
- ◇ 令和3年度滋賀県公衆衛生事業功労者公益財団法人滋賀県健康づくり財団理事長表彰
北村友利子氏に決定。
- ◇ 令和3年度公衆衛生事業功労者一般財団法人日本公衆衛生協会会長賞表彰
大本和由氏に決定した。令和4年3月下旬に県庁にて伝達式
- ◇ 滋賀県地域医療推進協議会の決議について
「新型コロナウイルス感染症対策における有事の医療提供体制」と「それ以外の平時の医療提供体制」について、適切な財源を確保を滋賀県地域医療推進協議会の総意として、決議する。ということについてメールで審議し、滋賀県臨床検査技師会として決議に賛同との意向を提出した。

<協議・承認事項>

- ◇ 次年度事業計画書、事業予算(案)については青年部・組織部・その他修正し承認した。

- ◇ 医療関連サービス振興会より、衛生検査所・地区委員会調査指導員の推薦の依頼について
現在は山出忠彦氏が着任中。任期が令和4年3月31日まで。1期3年となる。規程の詳細については規程については別紙の「衛生検査所・地区委員会調査指導員選考規程」参照。
このまま山出氏に再任を依頼するか後任の人選をするか協議する。→山出氏に再任を依頼することをお願いする。
- ◇ タスク・シフト前日準備について
当日の流れ等は今回は協議することはない。1/23の京臨技への視察（大本、西尾、守安）後に調整。
- ◇ 災害対策支援規程に基づく災害対策支援協定書の締結については、日臨技との協定締結することを承認する。マニュアルの整備は今後行っていく。
- ◇ 令和4年定期総会：6月3日 キラリエ草津（予定）
- ◇ 日臨技地域ニューリーダー育成研修会：3月5日（土）Web開催 守安副会長参加

11) 2月定例理事会

開催日：令和4年2月2日（水）17：00～ 開催場所：WEB会議

出席者：大本和由、西尾久明、一岡英樹、西村精児、杉野哲也、清水治美、梅村茂人、田邊正喜、三雲明弘、山藤隆晃、小中茂吉、谷和也、呉竹めぐみ、足立徹、北村友利子、三田村由枝、吉田孝監事、湯本浩史

欠席者：守安岳征、阪口博司監事

<報告事項>

日臨技より

- ◇ 第6回理事会開催：令和4年1月22日（土）9:30～zoomにて。
第71回日本医学検査学会（大阪）の開催形態について
大阪として現地開催を進めたいが、最終判断を大阪府臨床検査技師会と執行理事会議（2月12日）決定したい。
- ◇ 日臨技地域貢献賞：近畿支部より推薦の「岩井宗男」氏受賞決定。
近畿支部関連より
- ◇ 日臨技理事会の近畿支部の事前レク開催：令和4年1月21日（金）zoomにて。
令和4・5年度日臨技理事候補：各府県で候補をあげる。滋賀は2月の理事会で協議する。
各府県の中で次の支部長も決める。
- ◇ 福井での近畿学会の参加者は600名超えとなった。
次回の兵庫県はwebでの予定をしている。（真田会長より）

滋臨技関連より

- ◇ タスクシフトワーキンググループ会議：令和4年2月8日（火）18:00（zoomにて）
- ◇ 選挙管理委員会および役員推薦委員会の開催を事務局主体で開催検討中。
2月9日18：30からZoomにて開催決定した。

<協議・承認事項>

- ◇ 滋賀県輸血療法委員会委員の推薦について
滋臨技より3名推薦。委員には依頼文を作成発行予定（本人、施設長等）以下の3名。
大津赤十字病院 大濱 真伸氏、JHC0 滋賀病院 吉田 正明氏、長浜赤十字病院 小川 久美子氏
- ◇ 滋賀県感染制御委員会委員の推薦について
大津赤十字病院 木田兼以氏 彦根市立病院 樋口武史氏 全員一致で承認した。

組織部より

- ◇ 永年会員表彰について

以前一度表彰されたあと退会され、再入会后 10 年経ち、再び対象となった。

今年度の対象から外す。滋賀学会の永年会員表彰の時のシナリオにお詫びの一文加える。

次号の滋臨技だよりに再確認後の表彰者の掲載と会長名で謝罪の文書を掲載する。

12) 3 月定例理事会

開催日：令和 4 年 3 月 3 日（水）17：00～ 開催場所：WEB 会議

出席者：大本和由、西尾久明、守安岳征、一岡英樹、三田村由枝、杉野哲也、清水治美、梅村茂人、
田邊正喜、三雲明弘、山藤隆晃、小中茂吉、谷和也、呉竹めぐみ、足立徹、

欠席者：阪口博司監事、吉田孝監事

<報告事項>

日臨技関連より

- ◇ 令和 4 年度診療報酬改定に伴う説明会（詳細別紙）

令和 4 年 3 月 26 日（土）15 時 00 分～18 時 00 分(web)

日臨技 HP に案内掲載（2/22 より）。当会の HP にも掲載依頼した。

- ◇ 第 7 回ニューリーダー育成研修会

令和 4 年 3 月 5 日（土）13 時～19 時（Web）

参加：全国より 39 名 当会より守安副会長（予定）

滋臨技関連より

- ◇ 令和 4・5 年度滋賀県輸血療法委員会の委員（大濱真伸氏、小川久美子氏、吉田正明氏の 3 名）の推薦決定。委嘱状はご本人に送付。推薦状は事務局の滋賀県赤十字血液センター川端淳史様に令和 4 年 2 月 24 日に送付した。

<協議・承認事項>

- ◇ タスク・シフト実技講座開催について

新型コロナウイルスの感染状況を鑑み 3 月 13 日（日）開催講習会は、10 月 23 日（日）に延期と決定した。

現地点で参加申し込み者：60 名 自動的に 10 月 23 日開催にスライドする。

・臨地実習の学生の到達度の第三者評価に係る、長浜バイオ大学見学については継続審議とする。

- ◇ 滋臨技主催の行事開催について」の見直しについて

現行を継続ということで決定した。見直しは半年を目途とする。

- ◇ 令和 3 年度事業報告書承認について （継続事項）

◎ 令和 3 年度事業・会計報告作成が完了した後に、理事会を開催し承認を行う。（予定）

◎ 令和 3 年度監査については、別途監事の先生方と調整する。

- ◇ 令和 4 年度定期総会告示について （継続事項）

◎ 令和 3 年度事業・会計報告が承認され、監査報告書が提出された地点で総会議案書を作成し、会員に告示を行う。（予定）

◎ 役員改選もある為、選挙管理委員とも日程など調整をする。

- ◇ 年度末 余剰金の取り扱いについて

内容：新型コロナウイルスの影響により、本年も予定されていた事業が実施出来ていない現状あり、今年度も余剰金が大きく発生すると思われ、これについて今後どのように対応していくか考える必要がある。（会計部長より）

◎ 今年度報告については、余剰金ありで報告する事で承認した。

◎ 次年度以降について、継続協議事項とした。

（理事の業務負担の軽減を目的に、パート事務職員の雇用などを検討していく）

3. 公益法人関係

- 1) 令和3年度事業・決算報告
- 2) 令和3年度 監事変更申請（監事）登記
- 3) 令和3年度事業計画・予算計画申請
- 4) 会員慶弔に関すること
- 5) 公文書の管理、国・県・市町各種事項・関連団体への対応

II. 組織部・青年部

組織部

1. 新入会員研修会 令和3年8月21日（土） Web研修会 新入会員15名参加
2. 厚生事業 令和3年10月予定 中止
3. 地域ニューリーダー育成研修会 令和4年3月予定 中止
4. 施設代表者会議 令和4年3月予定 中止
5. 会員管理（入退会・異動）
6. 表彰に関すること
 - ・令和3年度日本公衆衛生協会会長表彰 大本 和由（社会福祉法人恩賜財団 済生会守山市民病院）
 - ・公益財団法人滋賀県健康づくり財団理事長表彰 北村 友利子（地方独立行政法人 公立甲賀病院）
 - ・第24回いぶき賞 清水 祥子（滋賀医科大学医学部附属病院）
 - ・令和3年度滋賀県臨床検査技師会 永年会員表彰
 - 岡田 眞由美 （株式会社 メディック）
 - 金子 裕 （地方独立行政法人 市立大津市民病院）
 - 中島 辰也 （社会医療法人誠光会 淡海医療センター）
 - 國本 久美子 （株式会社ビー・エム・エル滋賀営業所）
 - 奈須 成玄 （国立大学法人 滋賀医科大学 病理学講座 分子診断病理学）
 - 牧野 こず恵 （公益財団法人 滋賀県健康づくり財団）
 - 栗村 浩二 （地方独立行政法人 市立大津市民病院）

青年部会

1. 新入会員研修会 令和3年8月21日（土）青年部紹介
2. 青年部研修会 令和3年11月13日（土）Web研修会 参加者65名
タスクシフティングから考える臨床検査技師の未来
～接続皮下グルコース検査と術中モニタリング検査を中心に～
3. 青年部会議 5回開催

III. 渉外部

1. 賛助会員（41社）、会誌「滋臨技だより」の広告（10社）
2. 第44回滋賀県医学検査学会賛助（12社） 滋賀医学検査誌広告（19社）

IV. 精度管理部

1. 精度管理委員会部会代表者会議 2回開催

第1回技師会精度管理委員会部会代表者会議

期 日：令和3年4月15日(木)

場 所：Web 会議

議 題：①事務処理について

②昨年度の反省について

③令和3年度事業計画について

④令和3年度予算・会計処理について

⑤令和3年度開催アンケート（サーベイ申し込み状況）について

⑥令和3年度報告書作成について

⑦学会報告等の業績について

⑧JAMT-QCについて

⑨その他

第2回技師会精度管理委員会部会代表者会議

期 日：令和3年10月28日(木)

場 所：キラリエ草津3階 303号室

議 題：①令和3年度事業経過報告・評価表・報告書作成について

②令和3年度報告会について

③ 令和4年度事業計画・予算について

④ その他

2. 医師会精度管理委員会会議

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より中止

3. 令和3年度滋賀県臨床検査精度管理事業報告会

期 日：令和4年2月26日（土）～3月14日（月）

開 催：オンデマンド配信

参加者：47名

6)

1. 令和3年度技師会精度管理委員会各部会の報告（8部門）

1. 免疫化学部会	：参加 50 施設	部会会議	5 回開催
2. 血液部会	：参加 49 施設	部会会議	10 回開催
3. 生理部会	：参加 26 施設	部会会議	7 回開催
4. 輸血部会	：参加 42 施設	部会会議	10 回開催
5. 一般部会	：参加 50 施設	部会会議	8 回開催
6. 細胞部会	：参加 17 施設	部会会議	13 回開催
7. 病理部会	：参加 18 施設	部会会議	4 回開催
8. 微生物部会	：参加 27 施設	部会会議	7 回開催

7) 各部会精度管理報告会

1) 生化学部会	令和4年1月17日～ オンデマンド配信 31 日	29 名 参加
----------	-----------------------------	---------

- | | | |
|----------------|---|--------------------------------|
| 2) 血液部会 | 令和3年12月4日～ Web+オンデマンド配信
26日 | 36名 参加 |
| 3) 生理部会 | 令和3年12月23日～ オンデマンド配信
令和4年1月6日 | 24名 参加 |
| 4) 輸血部会 | 令和4年1月26日 オンデマンド配信
～2月9日 | 22名 参加 |
| 5) 一般部会 | 令和3年12月23日～ オンデマンド配信
令和4年1月6日 | 26名 参加 |
| 6) 微生物部会 | 令和3年12月11日 近江八幡市立総合医療センター | 13名 参加 |
| 7) 病理・細胞部
会 | 令和4年1月16日 & Web 報告会&オンデマンド配信
1月31日～2月17日 | Web 19名 参加
オンデマンド
13名 参加 |
- 8) 精度管理事業業績記録
- 1) 細胞部会 第52回滋賀県公衆衛生学会

※ 各部詳細報告は、令和3年度滋賀県臨床検査精度管理報告書を参照下さい。

V.公益活動部

1. 長浜健康フェスティバル 2021
開催日時 中止
2. 第二地区 地区委員会
開催日時 中止
3. レイクファミリーサマーキャンプ協力（プレゼント）
開催日時 令和3年7月31日（土）
4. 第三地区 地区委員会
開催日時 中止
5. 大津市健康フェスティバル
開催日時 中止
6. 湖南市健康まつり
開催日時 中止
6. 検査と健康展
開催日時 令和3年11月21日（日） 開催場所 イオンモール草津
参加者数 全（ 159名）内訳： 会員（ 22名）一般（ 137名）
7. 第13回滋賀県がん医療フォーラム
開催日時 2022年2月1日（火）～28日（月） Web 配信

VI. 広報部

1. 「滋臨技だより」の発行（年5回）第299～303号
2. 「行事予定表」の発行（年5回）滋臨技だより内に掲載
3. 滋臨技ホームページの更新・メール配信（随時）
4. ホームページ委員会活動：HPのアドレス変更実施・セキュリティ向上のため。

VII. 学術部

1. 学術部門長会議

1) 第1回学術部門長会議

日 時：令和3年4月23日（金） 19：00～20：05

場 所：草津市立市民交流プラザ5階 中会議室、Zoom ミーティング併用

議 題：

1. 会長挨拶

<報告事項>

2. 令和2年度事業報告と会計報告

3. 令和3年度事業計画と予算案

4. 日臨技生涯教育推進研修会について

5. 講師依頼文について

6. 研修会の企画及び開催案内業務

7. 研修会終了後の業務

8. 近畿支部からの研修会の案内について

9. 規定の変更（講師謝礼、日当、組織運営規程）

10. 令和2年度余剰金に関する購入品について

11. その他

<協議事項>

12. 新型コロナウイルス感染拡大に伴う研修会の取り扱いについて

13. 日臨技生涯教育推進研修会：20事業の調整

14. 研修会案内方法について

15. その他

参加者：17名

2) 第2回学術部門長会議

日 時：令和3年11月17日（水） 17：30～18：50

場 所：Zoom オンライン会議

議 題：

1. 会長挨拶

<報告事項>

2. 令和3年度事業中間報告

3. 令和4年度事業計画および予算について

4. 令和3年10月以降の研修会等の開催について

5. 第44回滋賀医学検査学会について

6. 滋賀医学検査編集委員会より

7. 研修会の新型コロナウイルス、荒天や自然災害等による中止・延期のホームページ・
会員メール配信での連絡体制について

8. その他

<協議事項>

9. 日臨技生涯教育推進研修会（残り4事業）の開催予定について

10. その他

参加者：14名

2. 滋賀医学検査編集委員会

1) 滋賀医学検査編集委員会

日時：令和3年8月19日（木） 17：30～18：15

場所：Zoom オンライン会議

議題：

1. 副会長挨拶
2. 編集委員長挨拶
- ＜報告事項＞
3. 特になし
- ＜協議事項＞
4. 投稿規定の見直しについて
5. 投稿後の査読、編集方法について
6. 滋賀医学検査 Vol. 12 号発刊準備について
7. いぶき賞について
8. その他

参加者：6名

2) 『滋賀医学検査』 Vol.12 No.1 発刊（令和4年2月）

3. 学会

1) 第44回滋賀県医学検査学会（Web学会）開催（第1地区担当）

日時：令和4年2月27日（日） 8：55～12：45

場所：ホテル&リゾーツ 長浜

学会長：馬場 康次（彦根市立病院）

実行委員長：鯉堂 和宏（近江八幡市立総合医療センター）

いぶき賞受賞講演：清水 祥子 技師（滋賀医科大学医学部附属病院）

特別講演：講師 高橋 良一 先生（近江八幡市立総合医療センター）

特別企画：講師 山本 哲志 先生（長浜バイオ大学）

講師 宮島 喜文 先生（日本臨床衛生検査技師会）

参加者：会員145名、一般11名、学生4名

計160名

2) 第1回準備委員会 令和3年7月25日（日） 15：00～16：30 参加者11名

3) 第2回準備委員会 令和3年9月9日（水） 18：00～19：00 参加者11名

4) 第3回準備委員会 令和3年12月9日（水） 18：00～19：20 参加者11名

5) 第4回準備委員会 令和4年2月3日（水） 17：30～18：45 参加者11名

4. 学術部研修会

① 日時：令和3年8月28日（土） 14：00～17：00

会場：オンライン配信（Zoom）

内容：レントゲン・CTの見方

講師：彦根市立病院放射線科 主査 窪田 智子 技師

参加者：会員 77 名、一般 1 名、学生 0 名

計 78 名

② 日 時：令和 4 年 1 月 22 日（土） 14：00～16：40

会 場：オンライン配信（Zoom）

内 容：腎疾患について

1. 腹部超音波検査：「超音波検査で見る腎臓」
2. 病理・細胞診、尿一般検査：「形態学的にみる腎疾患」
3. 栄養療法：「腎疾患の栄養療法」

講 師：1. 市立大津市民病院 臨床検査部 森 亘平 技師
2. 滋賀医科大学医学部附属病院 検査部 林 裕司 技師
3. 滋賀医科大学医学部附属病院 栄養治療部 栗原 美香 管理栄養士

参加者：会員 57 名、一般 1 名、学生 0 名

計 58 名

5. 学術部門研修会

1) 臨床免疫化学部門

① 日 時：令和 3 年 6 月 19 日（土） 14:00 ～ 16:00

会 場：オンライン配信（Zoom）

内 容：免疫検査から血液疾患へアプローチ

1. 可溶性インターロイキン 2 レセプターとプレセプシン

～リンパ腫の診断・病態把握から新型コロナウイルス感染症まで～

講 師：1. 株式会社 LSI メディエンス 診断薬事業本部 学術部 学術グループ 神永 紗由里 氏

参加者：会員 40 名、一般 5 名、学生 0 名

計 45 名

② 日 時：令和 3 年 7 月 3 日（土） 14：00～16：00

日臨技生涯教育推進研修会

会 場：オンライン配信（Zoom）

内 容：検体採取時のテクニカルエラーによる臨床検査値への影響

1. 測定前の誤操作による血液ガスデータへの影響
2. 「採血業務における注意点」～採血管の取り扱いと検査値への影響～

講 師：1. シーメンスヘルスケア（株） 横山 稔 氏

2. 積水メディカル（株） 金田 幸枝 氏

参加者：会員 58 名、一般 3 名、学生 0 名

計 61 名

＜検体総合管理部門 臨床免疫化学部門合同研修会＞

③ 日 時：令和 3 年 7 月 31 日（土） 14:00 ～ 16:00

場 所：オンライン配信（Zoom）

内 容：免疫化学基礎セミナー（若手技師からベテラン技師まで）

1. 生化学検査・入門編～「設定条件の意味」から「知って損はないトラブル事例」まで～
2. 免疫化学検査のモチベーションアップ術 10 のコツ！～ルーチン業務から指導方法まで～

講 師：1. 積水メディカル株式会社 金田 幸枝 氏

2. 淀川キリスト教病院 井尻 健太郎 技師

参加者：会員 40 名、一般 5 名、学生 0 名

計 45 名

④ 日 時：令和3年9月4日（土） 14:00 ～ 16:00

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：オンライン配信（Zoom）

内 容：1. 糖尿病療養指導に携わる臨床検査技師の活動事例

2. 検査値から探る糖尿病・内分泌疾患

座 長：地方独立行政法人 公立甲賀病院 奥井 幸三 技師

講 師：1. 社会福祉法人 恩賜財団 済生会滋賀県病院 古谷 善澄 技師

2. 地方独立行政法人 公立甲賀病院 大村 寧 先生

参加者：会員 56 名、一般 5 名、学生 0 名

計 61 名

⑤ 日 時：令和3年9月18日（土） 14:00 ～ 16:00

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：オンライン配信（Zoom）

内 容：検査機器導入にあたり検討すべきこと

1. 機器更新・試薬検討に関するアンケート結果報告

2. より良い組織づくりを目指した透明性の高い装置選定

3. 自施設で試薬検討できますか？

講 師：1. 大津赤十字病院 松田 哲明 技師

2. 東海大学医学部附属八王子病院 宮澤 孝仁 技師

3. 市立敦賀病院 東 正浩 技師

参加者：会員 52 名、一般 2 名、学生 0 名

計 54 名

⑥ 日 時：令和3年11月6日（土） 14:00 ～ 16:00

場 所：オンライン配信（Zoom）

内 容：脂質についてお話ししよう

1. 基礎から学ぶ脂質の話（脂質とは～よくある問合せ）

2. 動脈硬化性疾患予防ガイドラインについて～2022 年度版の改定に向けて～

3. 健康診断では測定しない隠れ悪玉コレステロールとは？

講 師：ミナリスメディカル(株) CR 推進部 学術グループ 高橋 恵祐 氏 小川 徳之 氏

参加者：会員 51 名、一般 8 名、学生 0 名

計 59 名

⑦ 日 時：令和4年1月15日（土） 14:00 ～ 16:00

場 所：オンライン配信（Zoom）

内 容：電解質について理解を深めよう

1. 今さら聞けない電解質測定の基礎と応用

2. 電解質について

講 師：1. 株式会社エイアンドティー 牧野 麻衣 氏

2. 地方独立行政法人 公立甲賀病院 齊藤 健太 技師

参加者：会員 65 名、一般 3 名、学生 0 名

計 68 名

2) 臨床生理部門

① 日 時：令和3年5月13日（木）20:00～21:30

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：web

内 容：心電図基礎

講 師：栗本 明典 技師（済生会滋賀県病院）

参加者：会員 59名、一般 0名、学生 0名

計 59名

② 日 時：令和3年6月24日（木）20:30～20:00

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：web

内 容：肺機能検査について

講 師：藤澤 義久 技師（滋賀医科大学医学部附属病院）

参加者：会員 58名、一般 0名、学生 0名

計 58名

③ 日 時：令和3年8月6日（金）20:00～21:30

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：web

内 容：脳波検査と臨床について

講 師：三枝隆博 先生（大阪市立総合医療センター）

参加者：会員 38名、一般 0名、学生 0名

計 38名

④ 日 時：令和3年10月29日（金）18:30～20:00

場 所：web

内 容：心電図症例検討会

講 師：山口 由梨子 技師（滋賀医科大学医学部附属病院 検査部）

中島 辰也 技師（草津総合病院 検査部）

森 真奈美 技師（滋賀県立総合病院 臨床検査部）

栗本 明典 技師（済生会滋賀県病院 検査科）

参加者：会員 81名、一般 0名、学生 0名

計 81名

⑤ 日 時：令和4年1月29日（土）17:00～18:40

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：web

内 容：透析療法と臨床検査

講 師：大澤 紀之 先生（済生会滋賀県病院 腎臓内科）

小林 大樹 技師（関西労災病院 中央検査部）

参加者：会員 34名、一般 0名、学生 0名

計 34名

⑥ 日 時：令和4年2月17日（木）18:30～20:00

場 所：web

内 容：超音波検査症例検討会

講 師：岩嶋 真之 技師（長浜赤十字病院 臨床検査部）

中島 辰也 技師（淡海医療センター 検査部）

山田 幸子 技師（滋賀県立総合病院 臨床検査部）

金子 裕 技師（大津市民病院 臨床検査部）

参加者：会員 54名、一般 0名、学生 0名

計 54名

3) 病理細胞部門

① 日 時：令和3年5月29日（土）13:00～15:20

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：オンライン配信

内 容：『感染症について』

講演①『微生物検査から見る婦人科・呼吸器領域における感染症について』

講師 木下 愛 技師（滋賀医科大学医学部附属病院 検査部）

講演②『特染で見る肺組織における主な感染症』

講師 末吉 徳芳 先生（(株)サクラファインテックジャパン）

講演③『婦人科細胞診検査での感染症、および LBC の有用性』

講師 杉本 直美 先生（(株)ホジックジャパンデータイグノスティクスソリューションズ事業部）

参加者：25 名、一般 0 名、学生 0 名

計 25 名

② 日 時：令和 3 年 9 月 25 日（土） 13：00～15：00

場 所：長浜バイオ大学 命翔館 2 階 臨床検査学実習

内 容：講演①『肺のチールネルゼン染色と HE 染色について』

講師：林 裕司 技師（滋賀医科大学医学部附属病院 検査部）

講演②『令和 3 年度 細胞検査精度管理問題について』

講師：吉田 章子 技師（独立行政法人 地域医療機能推進機構滋賀病院 検査部）

参加者：会員 17 名、一般 0 名、学生 0 名

計 17 名

③ 日 時：令和 3 年 12 月 18 日（土） 13：00～14：00

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：オンライン配信

内 容：講演：『クロイツフェルトヤコブ病の神経病理』

講師：新宅 雅幸 先生（彦根市立病院 病理診断科）

参加者：会員 19 名、一般 0 名、学生 0 名

計 19 名

④ 日 時：令和 4 年 2 月 26 日（土） 13：00～14：00

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：オンライン配信

内 容：『胆膵領域における細胞診』

講演：『当センターにおける消化器領域細胞診の現状』

講師：棚田 諭 技師（大阪国際がんセンター 臨床検査科）

参加者：会員 62 名、一般 0 名、学生 0 名

計 62 名

4) 臨床一般部門

① 日 時：令和 3 年 5 月 14 日（金） 19：30～21：00

場 所：Web 研修会

内 容：尿定性検査の基礎および尿検査の自動化について

講師：アークレイマーケティング株式会社 学術担当

参加者：会員 26 名、一般 1 名、学生 0 名

計 27 名

② 日 時：令和 3 年 6 月 5 日（土） 14：00～16：00

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：Web 開催

内 容：講演①初心者のための尿沈渣入門 尿沈渣成分その 1 ～血球類～

講師：新井 未来 技師（済生会滋賀県病院）

講演②初心者のための尿沈渣入門 尿沈渣成分その 2 ～円柱類～

講師：山田 真以 技師（彦根市立病院）

参加者：会員 31 名、一般 0 名、学生 0 名

計 31 名

③ 日 時：令和 3 年 7 月 17 日（土） 14：00～16：00

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：Web 開催

内 容：講演①初心者のための尿沈渣入門 尿沈渣成分その 3 ～塩類・結晶類～

講師：新井 未来 技師（済生会滋賀県病院）

講演②初心者のための尿沈渣入門 尿沈渣成分その 4 ～上皮類～

講師：山田 真以 技師（彦根市立病院）

参加者：会員 38 名、一般 0 名、学生 0 名

計 38 名

④ 日 時：令和 3 年 9 月 25 日（土） 18：00～20：00

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：Web 開催

内 容：やってみよう!!実力試し ～スライドカンファレンス 第 2 弾～

講師：早寄 邦子 技師（市立長浜病院）

新井 未来 技師（済生会滋賀県病院）

参加者：会員 28 名、一般 0 名、学生 0 名

計 28 名

⑤ 日 時：令和 4 年 1 月 21 日（金） 19：00～20：30

場 所：Web 開催

内 容：髄液検査の基礎

講師：佐伯 仁志 技師（国立病院機構敦賀医療センター）

参加者：会員 39 名、一般 0 名、学生 0 名

計 39 名

5) 臨床血液部門

① 日 時：令和 3 年 6 月 12 日（土）14:00～15:30

場 所：Web 開催

内 容：凝固検査～インヒビター反応について～

講 師：石井 葵（積水メディカル株式会社 学術）

参加者：会員 44 名、一般 3 名、学生 0 名

計 47 名

② 日 時：令和 3 年 9 月 18 日（土） 18：00～20：00

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：Web 開催

内 容：血液形態検査

講 師：常名 政弘（東京大学医学部附属病院検査部）

参加者：会員 172 名、一般 0 名、学生 0 名

計 172 名

③ 日 時：令和 3 年 12 月 4 日（土） 14：00～16：30

場 所：Web 開催

内 容：症例検討会

講 師：梅村 茂人 技師（滋賀県立総合病院）
中西 良太（滋賀医科大学医学部附属病院）

参加者：会員 28 名、一般 0 名、学生 0 名

計 28 名

<臨床血液検査部門 臨床血液精度管理部門合同研修会>

④ 日 時：令和 4 年 2 月 12 日（土）14:00～16:00

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：Web 開催

内 容：フローサイトメトリーについて

講 師：池本 敏行（滋賀医科大学医学部附属病院）

参加者：会員 56 名、一般 1 名、学生 0 名

計 57 名

<臨床血液検査部門 遺伝子・染色体検査部門合同研修会>

6) 遺伝子・染色体検査部門

① 日 時：令和 3 年 10 月 9 日（土）13:30～16:00

場 所：WEB(Zoom)開催

内 容：①「遺伝子変異解析手法のアプローチとポイント」

講 師：白神 博 先生

（サーモフィッシャーサイエンティフィック

ライフテクノロジーズジャパン株式会社 スーパーバイザー）

②「遺伝性乳癌卵巣癌 当事者からの手紙『白か黒か』」

講 師：太宰 牧子 先生

（特定非営利活動法人 クラヴィスアルクス

一般社団法人ゲノム医療当事者団体連合会 理事長）

参加者：会員 64 名、一般 0 名、学生 0 名

計 64 名

② 日 時：令和 4 年 2 月 12 日（土）14:00～16:00

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：Web 開催

内 容：フローサイトメトリーについて

講 師：池本 敏行（滋賀医科大学医学部附属病院）

参加者：会員 56 名、一般 1 名、学生 0 名

計 57 名

<臨床血液検査部門 遺伝子・染色体検査部門合同研修会>

7) 臨床微生物部門

① 日 時：令和 3 年 9 月 3 日（金） 18：30～19：15

場 所：草津市立まちづくりセンター309 号室

内 容：第 1 回滋賀県臨床微生物部門研修会

「MIC 判読の基礎について」

講 師：栄研化学株式会社 マーケティング推進室 小野宏樹氏

参加者：会員 13 名、一般 0 名、学生 0 名

計 13 名

② 日 時：令和 3 年 12 月 11 日（土） 14：00～16：00

場 所：近江八幡市立総合医療センター 2 階 会議室 4

内 容：第2回滋賀県臨床微生物部門研修会

『耐性菌のコメントの重要性』～報告書の先の感染対策が見えてますか？～

講 師：京都橘大学 健康科学部 臨床検査科学科 准教授 中村竜也 先生

参加者：会員 16名、一般 1名、学生 0名

計 17名

③ 日 時：令和4年1月14日（金）18：00～19：30

場 所：Web研修会

内 容：第3回滋賀県臨床微生物部門研修会

講 師：① 「T-SPOT について」 SRL 株式会社 細胞培養係 大野 聡 先生

② 「QFT について」 SRL 株式会社 ウイルス分離同定係 係長 石井 知恵子 先生

③ 「小児を対象とした IGRA の検査成績」

滋賀医科大学医学部付属病院 感染制御部 副部長 大澤 真 先生

参加者：会員 20名、一般 0名、学生 0名

計 20名

8) 輸血・細胞治療部門

① 日 時：令和3年6月27日（日） 14：00～16：30

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：Web研修会（Zoom ウェビナー）

内 容：輸血検査 基礎講習会

講 師：輸血細胞治療部門委員他

山下 朋子 技師（滋賀医科大学医学部附属病院）

村島 智 技師（淡海医療センター）

小川 久美子 技師（長浜赤十字病院）

吉田 正明 技師（地域医療機能推進機構滋賀病院）

三島 賀美 技師（市立大津市民病院）

参加者：会員 43名、一般 4名、学生 0名

計 47名

② 日 時：令和3年10月15日（金） 18：30～20：00

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：Web研修会（Zoom ウェビナー）

内 容：1部：ISO 15189 取得に向けて輸血部門で必要なこと

2部：県内 ISO 15189 認定取得施設への質問コーナー

講 師：積水メディカル株式会社 市原 文雄 氏

参加者：会員 18名、一般 3名、学生 0名

計 21名

③ 日 時：令和3年12月12日（日） 8：30～13：00

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：県内実務委員施設（8施設）

内 容：実技講習会

講 師：実務委員（10名）

参加者：会員 25名、一般 0名、学生 0名

計 25名

④ 日 時：令和4年3月2日（水） 18：30～19：45

場 所：Web研修会（Zoom ウェビナー）

内 容：内容 赤血球型検査ガイドライン・検査マニュアル改訂について

講 師：株式会社カイノス 学術部 西野由希子 氏

参加者：会員 33 名、一般 1 名、学生 0 名

計 34 名

9) 検体総合管理部門

① 日 時：令和 3 年 7 月 3 日（土） 14：00～16：00

日臨技生涯教育推進研修会

会 場：オンライン配信（Zoom）

内 容：検体採取時のテクニカルエラーによる臨床検査値への影響

1.測定前の誤操作による血液ガスデータへの影響

2.「採血業務における注意点」～採血管の取り扱いと検査値への影響～

講 師：1.シーメンスヘルスケア（株） 横山 稔 氏

2.積水メディカル（株） 金田 幸枝 氏

参加者：会員 58 名、一般 3 名、学生 0 名

計 61 名

<検体総合管理部門 臨床免疫化学部門合同研修会>

② 日 時：令和 4 年 1 月 29 日（土） 17：30～19：10

日臨技生涯教育推進研修会

場 所：オンライン配信（Zoom）

内 容：透析療法と臨床検査

1.透析療法の基本

2.シャントエコーの実際

講 師：1.済生会滋賀県病院 腎臓内科 大澤 紀之先生

2.関西労災病院 中央検査部 小林 大樹技師

参加者：会員 34 名、一般 0 名、学生 0 名

計 34 名

<検体総合管理部門 臨床生理部門合同研修会>

収支計算書

令和 3年 4月 1日 から令和 4年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入				
基本財産利息収入	0	480	△ 480	
②特定資産運用収入				
特定資産利息収入	0	24	△ 24	
③入会金収入				
入会金収入	15,000	19,000	△ 4,000	500円×38名
④会費収入				
正会員会費収入	3,200,000	3,420,000	△ 220,000	5,000円×684名
賛助会員会費収入	1,230,000	1,260,000	△ 30,000	30,000円×42社
過去賛助会員収入	0	10,000	△ 10,000	
会費収入計	4,430,000	4,690,000	△ 260,000	
⑤事業収入				
事業活動収入	277,000	51,800	225,200	参加費など
広告料金収入	480,000	640,000	△ 160,000	滋臨技だよりなど
交付金事業収入	2,384,000	2,408,887	△ 24,887	滋賀県医師会交付金
事業収入計	3,141,000	3,100,687	40,313	
⑥補助金等収入				
民間補助金収入	20,000	18,200	1,800	日臨技から
地方公共団体助成金収入	535,000	500,000	35,000	滋賀県から
民間助成金収入	1,477,000	1,396,500	80,500	日臨技から
補助金等収入計	2,032,000	1,914,700	117,300	
⑦寄付金収入				
寄付金収入	153,000	130,000	23,000	協賛金10,000円×13社
⑧雑収入				
受取利息収入	2,000	63	1,937	
事業活動収入計	9,773,000	9,854,954	△ 81,954	
2. 事業活動支出				
①事業費支出				
福利厚生費支出	503,500	226,861	276,639	公益活動事業対象部
旅費交通費支出	603,000	294,410	308,590	学術部
通信運搬費支出	431,000	582,032	△ 151,032	検査研究部門
消耗品費支出	1,803,000	1,698,802	104,198	精度管理部
印刷製本費支出	1,117,500	864,812	252,688	広報部
賃借料支出	1,090,000	555,235	534,765	公益活動部
保険料支出	0	2,163	△ 2,163	
諸謝金支出	696,937	603,733	93,204	
委託費支出	460,000	575,300	△ 115,300	
雑支出	166,063	129,793	36,270	
事業費支出計	6,871,000	5,533,141	1,337,859	
②事業活動支出				
①事業費支出				
福利厚生費支出	350,000	30,388	319,612	共益活動対象部
旅費交通費支出	65,000	6,340	58,660	組織部
通信運搬費支出	46,400	29,828	16,572	渉外部
消耗品費支出	76,600	31,742	44,858	青年部
印刷製本費支出	0	0	0	
賃借料支出	0	0	0	
保険料支出	40,000	0	40,000	
諸謝金支出	60,000	38,979	21,021	
委託費支出	90,000	20,000	70,000	
雑支出	5,000	440	4,560	
事業費支出計	733,000	157,717	575,283	
②管理費支出				
福利厚生費支出	75,000	13,926	61,074	
会議費支出	120,000	147,205	△ 27,205	
交際費支出	0	1,620	△ 1,620	法人会計
旅費交通費支出	365,000	43,120	321,880	総務部
通信運搬費支出	90,000	109,713	△ 19,713	会計部
消耗什器備品費支出	105,000	150,150	△ 45,150	選挙管理委員会
消耗品費支出	90,000	228,745	△ 138,745	
賃借料支出	620,000	628,550	△ 8,550	
保険料支出	30,000	0	30,000	
諸謝金支出	25,000	0	25,000	
租税公課支出	4,000	0	4,000	
委託費	410,000	379,188	30,812	
雑支出	35,000	65,671	△ 30,671	
管理費支出計	1,969,000	1,767,888	201,112	
事業活動支出計	9,573,000	7,458,746	2,114,254	
事業活動収支差額	200,000	2,396,208	△ 2,196,208	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
①特定資産取得支出				
	0	200,000	△ 200,000	
記念式典準備金繰入支出	100,000	0	100,000	記念式典積み立て
祝賀会準備金繰入支出	100,000	0	100,000	祝賀会準備積み立て
特定資産取得支出計	200,000	200,000	0	
投資活動支出計	200,000	200,000	0	
投資活動収支差額	△ 200,000	△ 200,000	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
	0	—	0	
	0			
当期収支差額	0	2,196,208	△ 2,196,208	
前期繰越収支差額	0	7,694,444	△ 7,694,444	
次期繰越収支差額	0	9,890,652	△ 9,890,652	

正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日 から令和 4年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	480	721	△ 241
特定資産運用益			
特定資産受取利息	24	100	△ 76
受取入会金			
受取入会金	19,000	19,000	0
受取会費			
正会員受取会費	3,420,000	3,255,000	165,000
賛助会員受取会費	1,260,000	1,200,000	60,000
その他受取会費	10,000	0	10,000
受取会費計	4,690,000	4,455,000	235,000
事業収益			
事業活動収入	51,800	86,100	△ 34,300
広告料金収入	640,000	606,000	34,000
交付金事業収入	2,408,887	2,429,169	△ 20,282
事業収益計	3,100,687	3,121,269	△ 20,582
受取補助金等			
受取民間補助金	18,200	19,400	△ 1,200
受取地方公共団体助成金	500,000	500,000	0
受取民間助成金	1,396,500	815,000	581,500
受取補助金等計	1,914,700	1,334,400	580,300
受取寄付金			
受取寄付金	130,000	110,000	20,000
雑収益			
受取利息	63	74	△ 11
雑収益	0	5,204	△ 5,204
雑収益計	63	5,278	△ 5,215
経常収益計	9,854,954	9,045,768	809,186
(2) 経常費用			
事業費			
福利厚生費	257,249	309,194	△ 51,945
旅費交通費	300,750	402,254	△ 101,504
通信運搬費	611,860	532,516	79,344
消耗品費	1,730,544	2,418,368	△ 687,824
印刷製本費	864,812	1,183,203	△ 318,391
賃借料	555,235	618,458	△ 63,223
保険料	2,163	2,622	△ 459
諸謝金	642,712	359,709	283,003
委託費	595,300	326,000	269,300
雑費	130,233	123,658	6,575
事業費計	5,690,858	6,275,982	△ 585,124
管理費			
福利厚生費	13,926	7,997	5,929
会議費	147,205	21,550	125,655
交際費	1,620	1,870	△ 250
旅費交通費	43,120	118,380	△ 75,260
通信運搬費	109,713	149,442	△ 39,729
消耗什器備品費	150,150	21,071	129,079
消耗品費	228,745	312,806	△ 84,061
賃借料	628,550	597,750	30,800
保険料	0	28,220	△ 28,220
委託費	379,188	320,456	58,732
雑費	65,671	17,046	48,625
管理費計	1,767,888	1,596,588	171,300
経常費用計	7,458,746	7,872,570	△ 413,824
評価損益等調整前当期経常増減額	2,396,208	1,173,198	1,223,010
当期経常増減額	2,396,208	1,173,198	1,223,010
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	2,396,208	1,173,198	1,223,010
当期一般正味財産増減額	2,396,208	1,173,198	1,223,010
一般正味財産期首残高	23,894,444	22,721,246	1,173,198
一般正味財産期末残高	26,290,652	23,894,444	2,396,208
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	26,290,652	23,894,444	2,396,208

貸借対照表

令和 4年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	10,005,652	10,680,444	△ 674,792
流動資産合計	10,005,652	10,680,444	△ 674,792
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金（基）	15,000,000	15,000,000	0
基本財産合計	15,000,000	15,000,000	0
(2)特定資産			
定期預金（特）	1,400,000	1,200,000	200,000
特定資産合計	1,400,000	1,200,000	200,000
(3)その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	16,400,000	16,200,000	200,000
資産合計	26,405,652	26,880,444	△ 474,792
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	115,000	2,986,000	△ 2,871,000
流動負債合計	115,000	2,986,000	△ 2,871,000
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	115,000	2,986,000	△ 2,871,000
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	26,290,652	23,894,444	2,396,208
正味財産合計	26,290,652	23,894,444	2,396,208
負債及び正味財産合計	26,405,652	26,880,444	△ 474,792

財 産 目 録

令和 4年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸 借 対 照 表 科 目			使用目的等	金 額
(流動資産)		現金		2,111,753
		普通預金		7,893,899
流動資産合計				10,005,652
(固定資産)				
基本財産	定期預金（基）	ゆうちょ銀行	法人運営のため	6,000,000
	定期預金（基）	滋賀銀行八幡駅前支店	法人運営のため	6,000,000
	定期預金（基）	滋賀銀行八幡駅前支店	法人運営のため	3,000,000
特定資産	定期預金（特）	滋賀銀行八幡駅前支店	記念式典事業実施のための積み立てで、特定費用準備資金である。	700,000
	定期預金（特）	滋賀銀行八幡駅前支店	記念式典事業実施のための積み立てで、特定費用準備資金である。	700,000
固定資産合計				16,400,000
資産合計				26,405,652
(流動負債)		前受金		
			正会員 23名	115,000
流動負債合計				115,000
固定負債合計				0
負債合計				115,000
正味財産				26,290,652

財務諸表に対する注記
令和4年3月31日

1. 継続組織の前提に関する注記
記載すべき事項はありません。
2. 重要な会計方針
1) 資金の範囲について
資金の範囲には、現金預金、未収金・未払金、前払金・前受金及び立替金・預り金を含めることにしている。
3. 会計方針の変更
平成24年度決算より、平成20年公益法人会計基準を採用している。
4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金（基）	15,000,000	0	0	15,000,000
小 計	15,000,000	0	0	15,000,000
特定資産				
定期預金（特）	1,200,000	200,000	0	1,400,000
小 計	0	200,000	0	1,400,000
合 計	16,200,000	200,000	0	16,400,000

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当)	(うち一般正味 財産からの充当)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金(基)滋賀銀行	6,000,000		6,000,000	
定期預金(基)ゆうちょ銀行	6,000,000		6,000,000	
定期預金(基)滋賀銀行	3,000,000	0	3,000,000	—
小 計	15,000,000	0	15,000,000	—
特定資産				
定期預金（特）	700,000	0	700,000	0
定期預金（特）	700,000	0	700,000	0
小 計	1,400,000	0	1,400,000	0
合 計	16,400,000	0	16,400,000	0

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区
受取地方公共団体助成金	滋賀県	0	500,000	500,000	0	一般正味財産
受取民間助成金	日本臨床衛生検査 技師会	0	1,396,500	1,396,500	0	一般正味財産
受取民間補助金	日本臨床衛生検査 技師会	0	18,200	18,200	0	一般正味財産
合 計		0	1,914,700	1,914,700	0	

7. 財務諸表に対する注記に記載しているため、付属明細書は作成しておりません。

会計上の公益認定基準について
令和4年3月31日

1. 収支相償
公益目的事業に係る収入がその実施に要する適正な費用を償う額を超えないと見込まれること
公益目的事業収入:¥5,525,687－公益目的事業支出:¥5,533,141＝¥-7,454
2. 公益目的事業割合
公益目的事業比率が100分の50以上となると見込まれること
公益目的事業支出:¥5,533,141／全事業支出:¥7,458,748×100＝74.2%
3. 遊休財産保有限度額: **基準を満たさなかった。**
遊休財産額が一定額を超えないと見込まれること
遊休財産限度額(≒公益目的事業支出額):¥5,533,141
遊休財産額:¥9,890,652

令和3年度 監査報告

定款第24条の規定により令和3年度の監査を実施しましたので、下記の通り報告いたします。

記

(3号議案)令和3年度監査報告書

公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会
会長 大本 和由 様

監 査 報 告 書

定款第24条の規定により令和3年度の監査を実施しましたので、下記の通り報告いたします。

記

1. 事業監査

公益事業、共益事業ともに、会務が滞りなく実施されています。当法人の事業活動は、全体を統括する事務局を中心に、各担当理事及びチームリーダーの下、会員の皆様のご協力に支えられて適正に管理運営されております。今後とも当法人の活動に対する、ご理解及びご支持を賜りますようお願い申し上げます。

2. 会計監査

当法人の現金出納簿、総勘定元帳、収支決算書ならびに証拠書類、諸帳簿等について監査いたしましたところ、適正に処理されていることを認めます。

今後とも、公益社団法人として適正な処理にご尽力くださいますようお願い致します。

3. その他

新型コロナウイルス感染拡大が収束せず、その局面に応じて変わる制約の中、感染防止対策をとりつつの会務運営にご対応されている理事及び関係者の皆様に感謝申し上げます。公益3基準については、通常の運営が困難な為にクリア出来ていない指標も見受けられます。アフターコロナに向けての取り組みとしては、この点につきましてもご配慮頂きますようお願い申し上げます。

以上

令和4年4月27日

監事

石田 孝



監事

阪口 博司

